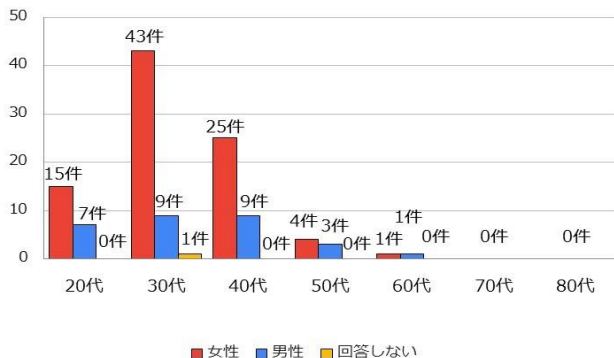


上市町子育て等施策アンケート調査の集計結果について 【資料2】

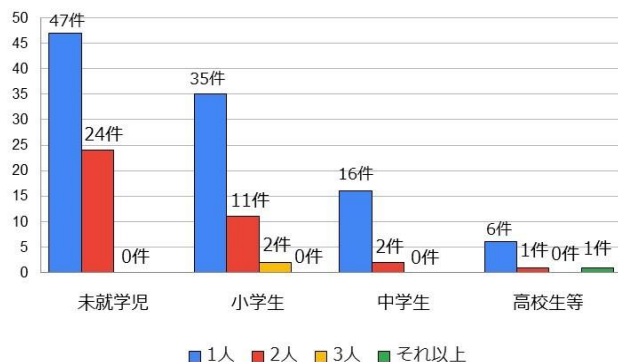
上市町では、当町が行う子育て施策が子育て世代を中心にどのような評価を得ているかを調査することで、次年度以降の施策に反映していくための指標の一つとすることを目的に、この夏アンケート調査を実施しました。

- 配布先 上市町内の保育園、小学校、中学校、ゆめぼっけ、カミール、こどもの城、町イベント、町内主要企業2社
- 総回答数 118名（うち男性29名・女性88名・回答しない1名、うち上市町民86名）

<性別及び年代>



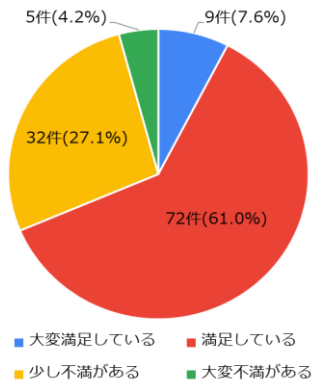
<回答者のお子様の区分>



- ・男女ともに、30代、40代から多くの回答を得た。
- ・未就学児、小学生の親から多くの回答を得た。

<集計結果>

・上市町の子育て支援策に満足していますか？



<理由> ※回答一部抜粋

大変満足している

- ・子育て施策と施設の充実
- ・産後ケアに注力している

満足している

- ・子育て支援が他より手厚い
- ・小学校の給食費が無料
- ・無料で利用できる子育て施設が充実している
- ・3人目の保育料が無料
- ・ベビーギフトやおむつ購入券などがある
- ・学童利用料が安い
- ・保育園の待機児童ゼロ
- ・役場での対応がよく親切

少し不満がある

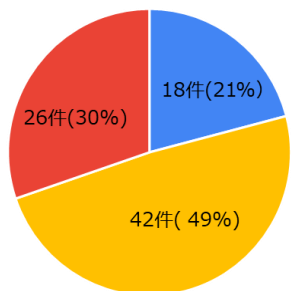
- ・子育てに関する手当が無い
- ・高校生以上の医療費が無償化していない
- ・他ではやっていないサービスや取り組みがあれば、県外や他の市町村からも移住してくれる人が増えると思う
- ・現時点の支援だけでは更に子供を産んで育てられるか...という点では経済的な不安が多くまだ不十分を感じる
- ・病児保育が少ない
- ・民間の学童がない
- ・学用品なども一定の支給があればなおよい
- ・アピールが足りなくて、住み心地の良さがわからない

大変不満がある

- ・県内の市町村と比較して子ども支援が少なすぎる
- ・小学生から中学生が自由に遊べるスペースがない
- ・子育て支援の本気度が伝わってこない

- ・おおむね7割の方から、町の子育て支援策について満足という回答をいただいた。
- ・具体的な経済支援に対する評価が一定数ある一方で、子どもの年齢が上がった時の支援や施設利用に対する不満があると感じた。

・親世代、子世代と同居や近居をしていますか？（上市町民）



- ・おおむね7割の方が同居もしくは近居をしている。
- ・近居の方だけで半数となった。
- ・3割は親などが近くにいないため、学童支援や病児病後児保育の利用を求める層となってくると思われる。

■同居している ■近居している ■していない

・次に掲げる町が行う支援や事業を知っていますか？（認知度）

■知っている（％） ■知らない（％）



・次に掲げる町が行う支援や事業について良い制度だと思いますか？（好感度）

■思う（％） ■思わない（％）



<考察>

- ・町が積極的に広報している、またマスコミ等に取り上げられたことのある事業は、半数以上の方から認知されており、特にほとんどの子育て世帯に関係する保育料や給食費の助成については、多くの認知を得られた。
- ・子育て事業の好感度はどの事業も非常に高く、認知の低い事業においても非常に好意的な結果となった。
- ・多くの方が良いと思っている事業でも認知度が低いということは、広報の仕方が足りないということ。広報の効果的なやり方を考え行っていくことで、町の子育て事業の充実を町内外の方にも知ってもらうことが大切。

・町の子育て事業へのご意見

※回答一部抜粋

観光施設利用型産後ケア

- ・産後のお母さんは大変疲れているので、より活用しやすい施策があれば良い。
- ・父親も利用できるようにしてほしい。
- ・利用施設や曜日をもう少し増やして欲しい。
- ・料金がかかり、金銭的に余裕のある人でないと利用しにくい。

学校給食全額補助

- ・今年度のみでなく、恒久的な制度にしてほしい。
- ・食物アレルギーがあるので、代替えを持参しており、実際は保護者負担ありで無料化から外れている。何らかの対応をするべきだと思う。
- ・食品の値上がり等で、生活が大変なので、助かっている。

奨学金返済支援

- ・詳しい情報を得る機会をもっと増やしてほしい。
- ・もっと知名度、認知度を上げて欲しい。
- ・幼児期の支援事業は当人には有り難みが分からないかもしれないが、奨学金を利用する年頃になると上市町に対する恩が芽生えると思う。
- ・公務員も対象にしてほしい。

若年・子育て世帯の住宅取得に対し最大100万補助

- ・Uターンで上市町のアパートに住み始めてから、住宅を取得した場合に補助額が低くなる点を解消されると良いと思う。
- ・目先のお金で選ぶ人は長く住まないのでは。住み続けるメリットがあったほうが良い。
- ・県外の方に暮らしやすさをアピールして欲しい。

産後ヘルパーの派遣

- ・この料金だと高すぎて使えない。あまり使いたいと思えない。

・子育て政策に対するご意見

※回答一部抜粋

<他市町村との比較>

- ・小矢部市の特定の保育園で実施されているオムツサブスクがあれば良い。捨ててもらえるだけありがたいが、持参となるとどれだけ在庫があるのかの管理や毎日の記名は結構労力がかかる。
- ・舟橋村で行なっているような未就園児の一時預かり。
- ・舟橋村などで定期的に行われているような、子どもや親の集まりが行える場所や、ママスキーなどが開催しているようなイベントなどがあると嬉しい。
- ・富山県内の他市町村のように、第1子から保育料無料にしてもらいたい。また、医療費が無料になる年齢を高校生まで拡充してもらいたい。
- ・他市町村には民間の学童保育があり小学生も利用出来るが、上市町は小学校併設の学童のみで祖父母が居たら使えなくて不便。親が二人とも働いていればOKみたいな学童があると助かる。祖父母に無理して見てもらうより、学童に預けたい。

<子育て支援全般>

- ・だんだんと良くなってきているのを感じるが、小学生、中学生、高校生と、節目節目の支援があるとよい。
- ・有料でもどこか1箇所でもいいので、小学校の放課後児童クラブを学校が休みの期間7時からして欲しい。小学校へ行ってから働くのがとても大変になった。
- ・第2子出産時に、第1子が保育園に通っていて、お母さんが仕事をしていない状態でも第1子が保育園に通えると良い。保育が必要な理由として、育児が認められると良い。
- ・小学校の入学準備等で、制服やランドセルなど購入で補助があると良い。
- ・放課後スポーツ指導支援。
- ・富山駅までの地鉄代が高いので、上市在住の学生は地鉄代を補助。上市町に住むなら、こういう交通費の補助があったらよいと思う。
- ・子供が3ヶ月や5ヶ月の時上市町主催のベビー教室に行っていたが、他の歳が近い赤ちゃんとの触れ合いやママさんとの意見交換が息抜きになっていた。子供が1歳を過ぎて保育所に行き職場復帰すると、なかなか子供とそのような場所に行けず、悩みがあってもなかなか相談する機会がないため、1歳以上になっても〇〇教室(例えば、体操教室や音楽教室など)を開催して欲しい(土日開催)。
- ・未就学児のママが就職支援を受けられる託児付きのスキルアップ講座があるといい。
- ・他の市町村と比べても比較的充実しており、環境はとて素晴らしいと思う。しかしながら、遠方から人を呼び込むほどのインパクトとしては欠けるように感じられる。SNS等オンラインでの広報に力を入れつつ、予算に応じてどこの市町村も実施していないような目玉施策を検討するのもいいのではないかな。

保育料の助成

- ・近隣市町村では第2子も無料のところがある。同様に無料にするぐらいじゃないと、上市町を選んでもらえないように感じる。
- ・双子育児中でお金があれば今後も子供を何人か産みたい。
- ・働くために保育園を利用したいのに未満児は保育料がかかる。1人目から少しは保育料の助成があっても…と思う。

乳児おむつ購入助成

- ・1歳からも購入費助成あれば嬉しい
- ・下の子が生まれたときに新聞で見かけたが、貰ったのかもらっていないのかよくわからなかった。産後バタバタしている中、手続きが必要で享受できないものがないか不安。
- ・数年前には無い事業で赤ちゃんの子育てを今していたら助かったと思う事が多く羨ましい。いろいろな世代の子育て支援を拡充してほしい。皆に恩恵があるようになれば転出が減るのでは無いか。
- ・移住者は対象では無い事に不満。

三世帯同居世帯への支援給付

- ・同居を促すことでの行政側のメリットや町の人口構成に着目するのは理解できるが、世の中の若年世代の感覚と逆行した支援だと思う。むしろ上市町内に祖父母のいない核家族こそ支援すべき。
- ・元々三世帯同居の方は裕福な方が多いので、核家族に支給が必要。祖父母が保育園の送迎し、三世帯同居の親はフルタイムで働けるが、核家族はどうしても祖父母に頼めない状況で保育園の送迎と仕事をすると、フルタイムで働けない場合が多く、結果お金にも余裕がなくなるから。
- ・今後も継続してほしい。
- ・現代ではなかなか同居しにくいと思う。
- ・保育園に行っていたら貰えないですが、保育園に行ってもお迎え等で祖父母に助けられているので、そこで区切るくらいならこの事業をやめて他に回したほうが良い。親が働いて税金払ってるのに働かないほうに貰えるのはどうか。